

令和元年度

大阪府高圧ガス防災訓練結果報告

開催日 : 令和元年10月17日(木)

開催場所 : 大阪府中部広域防災拠点

主催 : 大阪府

大阪府高圧ガス地域防災協議会

主 催

大 阪 府
大阪府高圧ガス地域防災協議会

後 援

東 大 阪 市 消 防 局
高 圧 ガ ス 保 安 協 会
近畿高圧ガス地域防災協議会連合会

協 賛

一般社団法人大阪府高圧ガス安全協会
一般社団法人大阪府LPガス協会
大阪高圧ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会

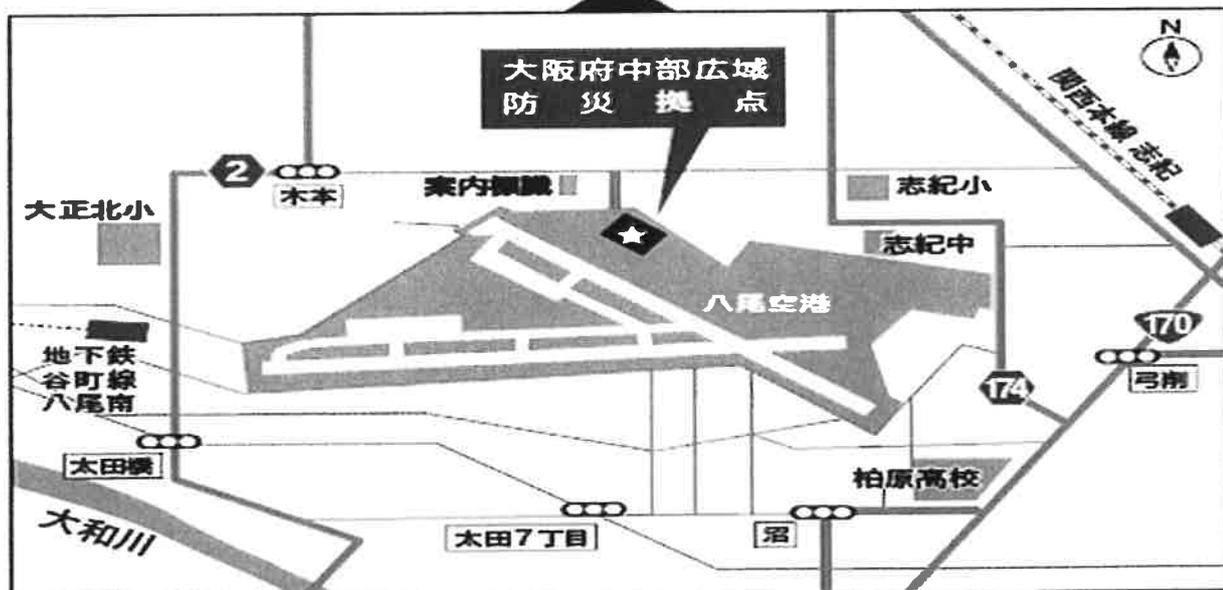
令和元年度 大阪府高圧ガス防災訓練

1. 月 日 令和元年 10月17日 (木)
2. 場 所 大阪府中部広域防災拠点
(八尾市空港1丁目209の7)

令和元年度 大阪府高圧ガス防災訓練

月 日 令和元年 10月 17日 (木)

場 所 大阪府中部広域防災拠点
八尾市空港 1 丁目 209 の 7



3. 令和元年度訓練参加者(敬称略・順不同)

- (1) 訓練消防本部
東大阪市消防局
- (2) 訓練実施警察署
大阪府八尾警察署
- (3) 訓練実施事業所 5事業所
- (4) 訓練見学事業所
大阪府高压ガス指定防災事業所
大阪府高压ガス地域防災協議会 会員事業所
和歌山県高压ガス地域防災協議会 会員事業所
滋賀県高压ガス地域防災協議会 会員事業所
福井県高压ガス地域防災協議会 会員事業所
奈良県高压ガス地域防災協議会 会員事業所
(一社)大阪府LPガス協会 会員事業所
大阪高压ガス熔材協同組合 組合員事業所
大阪府冷凍設備保安協会 会員事業所
(一社)日本産業・医療ガス協会近畿地域本部 会員事業所
(一社)大阪府高压ガス安全協会 会員事業所
その他高压ガス関係事業所
- (5) 見学消防局等、警察署
消 防 :大阪市、堺市、東大阪市、八尾市、海南
警察署 :旭、和泉、茨木、高槻、堺、門真、交野、此花、四条畷、住吉、摂津、曾根崎
高石、豊中、浪速、寝屋川、東成、平野、枚方、守口、八尾
- (6) 関係官庁・関係団体・関係団体事務局
経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、大阪府危機管理室消防保安課
大阪府警察本部、高压ガス保安協会近畿支部、(一社)大阪府高压ガス安全協会、
(一社)大阪府LPガス協会、大阪高压ガス熔材協同組合
大阪府冷凍設備保安協会、大阪府高压ガス地域防災協議会
- (7) 防災資機材展示協力会社(日本乾式安全器工業会、新コスモス電機(株)、近畿無線工業(株)
日本光電関西(株)、(株)重松製作所)
- (8) 報道関係者 産報出版(株)、産業報道出版(株)
(株)石油化学新聞社、(株)油業報知新聞社

参加・見学者数 639名

4. 目的

高压ガス防災訓練は公共の安全を確保するため、高压ガスを取り扱う事業所が事故や災害の発生する現場の状況を想定し、高压ガスによる事故や災害発生時に、大阪府、地元消防本部・警察署、高压ガス指定防災事業所、大阪府高压ガス地域防災協議会等の関係機関と緊密に連絡をとり、迅速かつ適切な防災処置が行えるよう体制と技術の向上を図る。

また実験を通じて、高压ガスの性質、安全な取扱い方を学び、保安意識の高揚を図ることを目的とする。

5. 訓練等実施項目

- | | |
|------|---|
| (訓練) | (担当事業所等) |
| 第1部 | AED(自動体外式除細動器)操作指導 (東大阪市消防局) |
| 第2部 | アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練 (高压ガス工業(株)、
大陽日酸ガス&ウェルディング(株)) |
| 第3部 | LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練 (伊丹産業(株)) |
| 第4部 | LPガスローリ路上災害時の応急処置訓練 (東大阪市消防局、八尾警察署、
伊丹産業(株)) |
| (実験) | |
| 第1部 | 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験 (エア・ウォーター(株)) |
| 第2部 | エアゾール爆発実験 (エア・ウォーター(株)) |
| 第3部 | 可燃性ガス(LPガス)燃焼比較実験 (岩谷産業(株)) |

開 会 挨拶

令和元年10月17日(木)
大阪府危機管理センター
センター長 南 道行

令和元年度大阪府高圧ガス防災訓練の開催にあたり、一言あいさつを申し上げます。

本日の訓練に、こうして多数の方々にご参加いただき、本当にありがとうございます。皆さまには、日ごろから、高圧ガスに関する保安の確保と事故の未然防止にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

本日の訓練では、高圧ガスの特性や危険性について、出来るだけリアルに実感いただけるよう、AED操作の実演や、実際に高圧ガスを用いた燃焼実験などが予定されております。普段は目にすることのない貴重な機会となりますので、これからの保安業務の参考として高圧ガスによる災害の防止に役立ててくださることを願っております。

高圧ガスは、産業用から医療の分野に至るまで、さまざまな場面で使われる一方、ひとたび使い方を誤れば、瞬く間に尊い命や貴重な財産が失われることにもつながります。それゆえに、その取り扱いにあたっては、専門的な知識と高い技術力に裏打ちされた、ハイレベルでの保安意識の確保と、保安活動の推進が求められています。今月23日から29日は「高圧ガス保安活動促進週間」です。この期間にあわせ、府域では、消防機関と協力し、「放置ボンベ撲滅週間」にも取り組みます。高圧ガスを取り扱う皆さまにおかれては、事業所における無事故を願い、徹底した安全管理と、自主保安体制の確立により、これからも地域社会の安全にご貢献くださるようお願いいたします。

さて、大阪府では、この夏、「災害モード宣言」を導入しました。府民や事業者の皆さまに、広域的な大規模災害が発生もしくは迫っていることを知らせ、日常のモードから、災害時へのモードへと意識の切り替えを呼びかけることで、適切な行動につなげる「きっかけ」としていきます。高圧ガスを取り扱う際にも、常に危険なものを扱っているという意識の切り替えをお願いしたいと思います。今後とも、高圧ガスを取り扱う皆さまをはじめ、消防や関係機関との連携を密にして、府域全体にわたる災害対応力の強化に全力で取り組んでまいりますので、引き続き、皆さまのお力添えをお願いいたします。

最後になりましたが、本日の訓練にご尽力いただきました事業所のみなさまをはじめ、東大阪市消防局、八尾警察署、並びに、大阪府高圧ガス地域防災協議会など関係者の皆様に、改めてお礼を申し上げ、私からのあいさつとさせていただきます。

訓練本部長挨拶

令和元年10月17日(木)
大阪府高圧ガス地域防災協議会
会長 山本 浩司

ただ今、ご紹介を頂きました、大阪府高圧ガス地域防災協議会の会長を仰せつかっております、高圧ガス工業の山本でございます。

本日、ここに令和元年度高圧ガス防災訓練の実施にあたり、誠に僣越ではございますが、主催者の一人として、一言ご挨拶を申し上げます。

さて本日は、ご多忙のところ、ご臨席を頂きました、ご来賓をはじめ、参加頂きました関係各位に、厚くお礼申し上げますと共に、後援並びに協賛を頂きました、関係官庁及び団体に対し、深く感謝申し上げます。

また、この訓練実施に当たり、訓練実行委員会の方々が、熱心に協議・検討を重ねられ、実効ある訓練実施内容に構築されましたご苦勞に対し、改めてこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

特に具体的な計画立案に当たりまして、「東大阪市消防局」、「八尾警察署」より親切なご指導を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、本年度、府内の所轄消防署等からの要請による指定防災要員の出動件数は、減少し9月末の時点で3件となっております。

出動の状況は、3件とも消防署からの緊急出動要請により指定防災事業所が火災現場へ出動し、消防署の要請・指示に従って防災活動を行い、高圧ガスの事故防止に協力した内容であります。

これらは、防災訓練等を含めた常日頃の防災活動の成果であり、引き続き事故防止のための活動を継続していきたいと思っております。

本日の防災訓練は、まず初めに東大阪市消防局より「AEDの操作指導」を受けます。この「AED」を使用することによって多くの命が救える可能性があり、知識習得に努めていただけたら幸いです。

次に、「緊急通報連絡訓練」も含めた、「アセチレンガス」・「LPガス」の漏洩時の応急処置訓練が計画されています。

そして最後に東大阪市消防局及び八尾警察署のご協力を得まして、「LPガスをローリ路上災害時の応急措置」の総合訓練があります。

また、「ガスの性質を知る各種の実験」をご覧頂く事によって、高圧ガスによる事故実態の把握、防災器具の正しい取扱いの方法を習得するなど、事故災害の拡大を防止する重要な内容で構成されています。

今後とも、防災訓練に積極的に参加していただき、実際の事故・災害の防止に備えて頂くと共に、地域防災体制の連帯を深めて頂きまして、高圧ガスによる「事故・災害撲滅」のため、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

令和元年度 大阪府高圧ガス防災訓練

令和年10月17日(木) 於 大阪府中部広域防災拠点

(大阪府八尾市空港1-209-7)

開会式



訓練の部

第1部 AED操作指導



第2部 アセチレンガス漏洩着火時の応急処置訓練



第3部 LPガス漏洩通報時の緊急出動訓練と応急処置訓練



第4部 LPガスローリ路上災害時の応急処置訓練



実験の部

第1部 支燃性ガス(液化酸素)による燃焼実験



第2部 エアゾール爆発実験



第3部 LPガス燃焼比較験



閉会式



あ と が き

大阪府高圧ガス防災訓練は、今年で44回を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝いたしております。今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

この訓練は、大阪府下の高圧ガス指定防災事業所の応援要員を中心として、緊急通報訓練、応急処置訓練と各種高圧ガスの燃焼実験を実施致しました。

本年度は、大阪府中部防災拠点を防災訓練場所とし訓練・実験の実施が出来ました。

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、東大阪市消防局、大阪府八尾警察署、高圧ガス保安協会近畿支部、近畿高圧ガス地域防災協議会連合会のご指導と支援を得て、大いなる成果を挙げる事が出来ました。

見学者は警察署、大阪大学安全衛生部が高圧ガスに関する情報収集に、また府内だけでなく福井県、和歌山県、滋賀県から多数のご参加をいただき有意義な訓練となりました。

今年度の防災訓練でも、AED(自動体外式除細動器)の操作指導を東大阪市消防局から受けました。

実施された訓練・実験の主な内容は緊急通報訓練応急処置訓練と液化酸素を浸透させたワラ束が爆発的に燃える実験、昨年末大きなニュースとなりましたエアゾール爆発の実験、可燃性ガス燃焼比較実験では、LPガスの液状とガス状の燃え方の違いなどガスの性質を実感する上で、その効果を上げることができました。